



えんだより

令和元年度
いちごえ保育園
098-852-0244
Email: ichigoe@woody.ocn.ne.jp



本格的な夏がやって来ましたね。早朝からセミの鳴き声が聞こえ、真夏の暑さに負けることなく子ども達は元気いっぱい！！
園庭でのプール遊びや鬼ごっこをはじめ、砂・泥・土の感触を楽しんだり、元気に散歩した公園では生き物探しや花摘み、だるまさんがころんだやしっぽ取り等の集団遊びで毎日を満喫しています！！

熱中症にも気を付けて、こまめな水分補給等、子ども達一人ひとりの体調管理を徹底して、夏ならではの遊びを通して子ども達の健やかな成長を感じていきたいと思います。

今月の目標

- ◎栄養や休息を十分に取り、安定した生活リズムの中で元気に過ごす
- ◎夏の野菜や虫などの自然物に関心を持つ

今月の歌

- アイスクリームのうた
- せみ
- スイカの名産地



今月の予定

- 13(火) ウンケー
- 15(木) ウークイ(弁当会)
- 30(金) 誕生会
- 避難訓練:某日

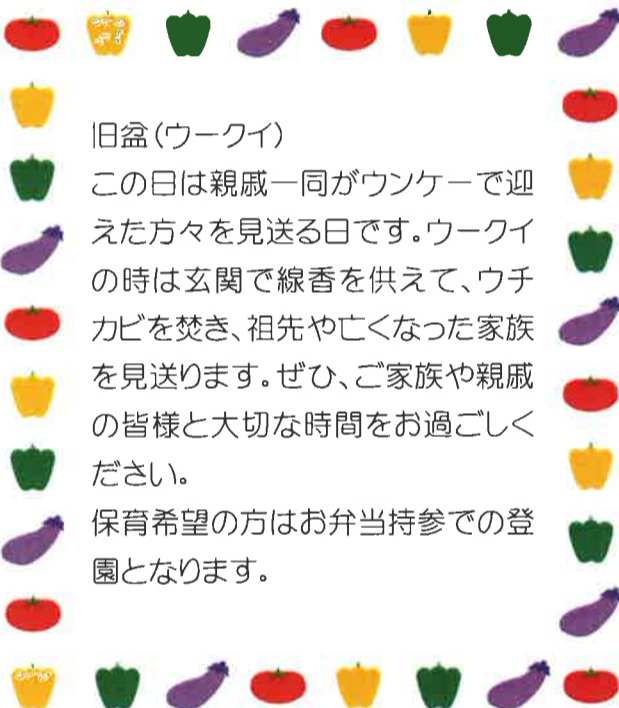


お知らせ・お願い

7/20のいちごえっ子祭りでは多くの保護者の皆さまと子ども達に参加して頂き、笑顔あふれるひとときを過ごせたと思います。どうもありがとうございました。

8月生まれのお友だち

- (たんぼぼ組)
- しもじ りほさん
 - てるや こうあさん
- (ゆり組)
- あだにや ゆうまさん
 - とうま りゅうはさん



◆園内研修 7/20(土)に本園・分園の献立をお任せしている栄養士の野原正子先生をお招きして、『食物アレルギーの対応と食育について』の研修がありました。職員一同、『食』への意識向上に向けてとても有意義な時間となりました。本園・分園がグループごとに話し合い、研修成果もポスター形式で発表することもできました。各グループが発表したポスターを抜粋したのでご覧くださいね。

“食”について

研修前のイメージ

- ・最近アレルギーが増えてきた...
- ・一度は摂取していても体調によって出る時もあるが、その後継続してアレルギー除去となるのか?
- ・そもそもアレルギー、っていつから存在しているの?



研修後わかったこと、感じたこと

- ・豆乳で代用していても“アレルギー”と表示がないとアレルギー対応ではない。
- ・卵は加熱などでアレルギーが減るが牛乳は加熱してもアレルギーが減らない!
- ・色々なアレルギー対応食が出ていておどろいた。(スコーンやマカロニ類等)
- ・口に入れた瞬間に違和感で吐き出すなどの症状もあるが、乳幼児は特に味覚が敏感な時期で、苦い食感がイヤなと好き嫌いによって吐き出すもいるので見極めが難しいと思った。
- ・食べて嫌なものは見るのもイヤという人もいるとはじめて知った。

野菜量も高菜にすれば...
火を通せば油が少なくなる!!

食を通じた食育というのを
はじめて知った!!

クッキングや給食の時間を通して
子ども達と一緒に食べる楽しさを
知ってもらい、食べる力を育てよう!!

五感を感じて食に対する興味を
子ども達にも持つほしいと思う。

クラスにアレルギーの子がいて
身近にいるので“アレルギー”食器を
変えて見えてくれている
ことが知りたかった!!

食器をこぼして来たけど
におい臭って反応することも
おどろいた。

1回食器を出さなければ、
2-3回食器がある事も
はじめて知った。

家庭で食べられている
(アレルギー対応)食は
外食と違う。
本人の意識が大切!!

この痛みや症状も
見てわかるだけではない。
気づかれないと...

まとめ

アレルギーに対しての知識がなかったので、アレルギーについて深く理解して保育をすることが大切さを知ることができた。今後の保育に活かせるようにしていきたい。

“アレルギー”
について
学んだこと